

## セカンドハンドスモーク(受動喫煙)

たばこの煙は大切な家族の健康を害します。

大切な家族の健康を守りませんか？

セカンドハンドスモークにより・・・

- 夫が一日一箱喫煙すると妻（非喫煙者）の肺がんの死亡率が約2倍になるとの報告があります。
- ご両親が喫煙者の場合、お子さんが肺炎・気管支炎・中耳炎・気管支ぜんそくにかかる割合が高くなります。
- 妊婦・乳児の近くで喫煙すると、出生体重の低下や早産、乳児突然死症候群（SIDS）、お子さんが病気にかかるリスクが増します。

**電子たばこも要注意！**  
電子たばこの蒸気から発がん物質を含む有害物質の発生が報告されています。



## サードハンドスモーク(残留受動喫煙)

### 部屋で吸わなければ大丈夫だと思っていませんか？

たばこを吸い終わった喫煙者にも、たばこの有害成分は付着しています。  
⇒壁やカーテン、カーペットなど、においがする場合、有害物質が鼻の奥にとどいているということになります。



たばこを吸った後、30分は  
息から有害物質がでています。  
たばこの煙には200種類以上の  
有害物質が含まれています。



## COPD（慢性閉塞性肺疾患）を知っていますか？

◇COPD(シー・オー・ピー・ディー)とは、肺の機能が低下し、呼吸困難を招く病気です。

主な原因は、たばこといわれています。

◇中高年層に多く、最近ではこの病気で死亡する人が増えています。

◇COPD が進行すると在宅酸素療法が必要となる場合があります。



こんなことはありませんか？

- ・長年たばこを吸っている。
- ・せき、たん、息苦しさがある。

⇒これらはCOPDの可能性ががあります。

COPDかもしれないと思ったら、まずは医師に相談してみてください。



発行：志木市